

公益社団法人日本地震工学会 第 38 回理事会議事録

A. 日時：2019 年 3 月 15 日（金） 16 時 00 分～19 時 20 分

B. 場所：専売ビル 8 階第一会議室

C. 出席者：（会長）福和伸夫，（副会長）塩原 等，清野純史

（担当理事）佐藤吉之，中村洋光，岩本浩祐，山本雅史，入江さやか，久保智弘，
田村修次，末富岩雄，五十嵐晃，高橋章浩

（監事）當麻純一

（事業企画委員会）境 茂樹

欠席：（副会長）鳥井信吾，（担当理事）平田京子，目黒公郎，中尾吉宏，宮腰
淳一，（監事）飯場正紀

オブザーバ出席：（事務局）小松康典事務局長，戸田薫子事務局員

D. 議題および提出資料：

議題

報告事項

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| 1) 第 37 回理事会議事録（案）の確認（中村理事） | 資料 38-01 |
| 2) 第 15 回拡大正副会長会議報告（佐藤理事） | 資料 38-02 |
| 3) 会務報告（中村理事） | 資料 38-03 |
| 4) 会計報告（岩本理事・山本理事） | 資料 38-20 |
| 5) 広報部会からの報告（入江理事） | 資料 38-04 |
| 6) 情報コミュニケーション委員会からの報告（久保理事） | 資料 38-05 |
| 7) 会誌編集委員会からの報告（入江理事代理報告） | 資料 38-06 |
| 8) 論文集編集委員会からの報告（末富理事） | 資料 38-07 |
| 9) 事業企画委員会からの報告（境茂樹氏代理報告） | 資料 38-08 |
| 10) 事業企画委員会（JEES）からの報告（高橋理事） | 資料 38-09 |
| 11) 事業企画委員会（国際、地震災害対応）からの報告（田村理事） | 資料 38-10 |
| 12) 17WCEE 運営委員会からの報告（清野副会長代理報告） | 資料なし |
| 13) 2019 年度大会についての報告（五十嵐理事） | 資料 38-12 |
| 14) 第 23 回震災対策技術展横浜ブース展示報告（佐藤理事） | 資料 38-13 |
| 15) 研究委員会成果報告会について（清野副会長） | 資料 38-14 |
| 16) メール審議（2 件）結果報告（佐藤理事） | 資料 38-15 |

議案

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| 第 1 号 入退会者・会費未納入者（岩本理事） | 資料 38-16 |
| 第 2 号 共催・後援・協賛等（中村理事） | 資料 38-17 |
| 第 3 号 研究委員会の期間延長と新規研究委員会について（清野副会長） | 資料 38-18 |
| 第 4 号 平成 31 年度事業計画（案）（佐藤理事） | 資料 38-19 |
| 第 5 号 平成 31 年度収支予算書（案）（岩本理事） | 資料 38-20 |
| 第 6 号 今年度の表彰について | |
| (6-1) 功績賞（佐藤理事） | 資料 38-21 |
| (6-2) 功労賞（佐藤理事） | 資料 38-22 |

(6-3) 名誉会員 (福和会長代理報告)	資料 38-23
(6-3) 論文賞 (清野副会長)	資料 38-24
(6-4) 論文奨励賞 (末富理事)	資料 38-25

懇談事項

1) 若手・中堅交流会開催について (福和会長代理報告)	資料 38-26
2) 新理事の候補者について (佐藤理事)	資料 38-27
3) 役員候補推薦委員会の委員候補者について (末富理事)	資料 38-28
4) 選挙管理委員会の 2019 年度委員について (山本理事)	資料 38-29
5) 退会届フォームについて (中村理事)	資料 38-30
6) 今後の予定について (佐藤理事)	資料 38-31
7) 大阪大学における研究活動上の特定不正行為に関する調査結果について (福和会長)	資料 38-32

E.議事録：

報告事項

- 1) 第 37 回理事会議事録 (案) 確認 (中村理事)
 - ・ 中村理事より資料 38-01 に基づいて第 36 回理事会議事録 (案) の説明が行われ、異議なく承認された。
- 2) 第 15 回拡大正副会長会議報告 (佐藤理事)
 - ・ 佐藤理事より資料 38-02 に基づいて第 15 回正副長会議について報告がなされた。
- 3) 会務報告 (中村理事)
 - ・ 中村理事より資料 38-03 に基づいて会務報告の説明がなされ、異議なく承認された。
- 4) 会計報告 (岩本理事)
 - ・ 岩本理事より資料 38-20 に基づいて会計報告 (平成 30 年度収支見込み) の説明がなされ、以下の修正を行った上で、異議なく承認された。
 - ・ 「その他雑収入」に入っている 17WCEE に対する日本政府観光局からの支援金は別立てで項目を立てる。
 - ・ 当期収支差額は見込みで+82 万程度であり、運営として無理なく行えているとの意見があった。
- 5) 広報部会からの報告 (入江理事)
 - ・ 入江理事より資料 38-04 に基づいて広報部会の活動について報告がなされた。
- 6) 情報コミュニケーション委員会からの報告 (久保理事)
 - ・ 久保理事より資料 38-05 に基づいて委員会の活動状況について報告がなされた。
- 7) 会誌編集委員会からの報告 (入江理事代理報告)
 - ・ 入江理事より資料 38-06 に基づいて会誌 No.36 の発刊報告と No.37 の発刊スケジュールについて説明が行われた。
- 8) 論文集編集委員会からの報告 (末富理事)
 - ・ 末富理事より資料 38-07 に基づいて論文集の発行状況や日本地震工学シンポジウム特集号の審査状況等について報告がなされた。
- 9) 事業企画委員会 (企画) からの報告 (境茂樹氏代理報告)
 - ・ 境氏より資料 38-08 に基づきシンポジウム、セミナーの開催報告、社員総会での特別講演の候補者について説明がなされ、特別講演の候補者について了承された。
 - ・ 事業企画を担当されている理事の理事会欠席が続いていることは適切ではないとの意見があった。

- ・ 事業企画では収益を上げることを目指しているはずであるが、そうっておらず、改善する必要があるとの意見があった。
 - ・ 震災対策技術展では、直前まで内容が決まっておらず、関係者にだいぶご迷惑をおかけした。準備を早く進める必要があるとの意見があった。
 - ・ セミナーについては地震工学会として行う意義を明確にする必要があるとの意見があった。
- 10) 事業企画委員会 (JEES) からの報告 (高橋理事)
- ・ 高橋理事より資料 38-09 に基づいて第 15 回日本地震工学シンポジウム後の作業や収支決算について報告がなされた。3/29 の運営委員会に向けて申し送り事項をまとめることが報告された。
 - ・ 上記の運営委員会の経費を差し引いた 95 万円を積み立てることで了承された。
- 11) 事業企画委員会 (国際、地震災害対応) からの報告 (田村理事)
- ・ 田村理事より資料 38-10 に基づいて第 7 回防災学術連携シンポジウムの開催報告がなされた。
- 12) 17WCEE 運営委員会からの報告 (清野副会長代理報告)
- ・ 清野副会長より 17WCEE に向けた準備状況について説明がなされた。
- 13) 2019 年度大会に関する報告 (五十嵐理事)
- ・ 五十嵐理事より資料 38-12 に基づいて 2019 年度大会の企画について報告がなされた。
 - ・ 大会実行委員会の委員 1 名の選出について情報コミュニケーション委員会で検討する。
 - ・ 台湾集集地震の 20 周年のイベントが 9/15-9/19 に台湾で計画されている。
 - ・ 例年より開催が早まっているため、投稿締切の情報を早めに決める必要があるとの意見があった。
 - ・ 開催日程、場所については WEB に掲載することとした。
- 14) 第 23 回震災対策技術展横浜ブース展示報告 (佐藤理事)
- ・ 佐藤理事より資料 38-13 に基づいてブース展示の報告がなされた。
- 15) 研究委員会成果報告会について (清野副会長)
- ・ 清野副会長より資料 38-14 に基づいて「各種構造物の津波荷重の体系化に関する研究委員会」報告会について報告がなされた。
 - ・ 収支に関して旅費の発生について質問があり、旅費は発生していない旨回答がなされた。
- 16) メール審議 (2 件) 結果報告 (佐藤理事)
- ・ 佐藤理事より資料 38-15 に基づいて 12/18 以降にあった 2 件のメール審議について報告がなされた。

議 案

第 1 号 入退会者・会費未納入者 (岩本理事)

- ・ 岩本理事より資料 38-16 に基づいて入退会者の報告がなされた。入会者として正会員 8 名、学生会員から正会員への転格者 1 名、学生会員 3 名、復活者 1 名について異議なく議決された。また退会者として正会員 24 名、学生会員 3 名について異議なく議決された。
- ・ 会費未納者 (30 名) に対しては、次回理事会 4/12 までに未納の場合資格停止となることを今一度伝えることとした。

第 2 号 共催・後援・協賛等 (中村理事)

- ・ 中村理事より資料 38-17 に基づいて後援 3 件、協賛 1 件の名義使用依頼が報告され、異議なく議決された。

第 3 号 研究委員会の期間延長と新規研究委員会について (清野副会長)

- ・ 清野副会長より資料 38-18 に基づいて説明があり、「原子力発電所の地震安全の基本原則に係わ

る研究委員会」が2019年7月まで延長することを異議なく議決された。また新規研究委員会として、「強震動評価のための深部地盤モデル化手法の最適化に関する研究」および「津波荷重の評価技術と体系化に心得に関する研究」を設置することが異議なく議決された。

第4号 平成31年度事業計画（案）（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料38-19に基づいて平成31年度事業計画について説明がなされ、下記の修正を行うことで異議なく議決された。

以下、修正点

- ・ P.2（2）2019年度調査研究委員会等活動計画において、「・・・研究」「・・・研究委員会」とあるのをなるべく統一する。
- ・ P.2（2）3）脱字の修正。
- ・ P.5 上から4行目「シンポジウムの開催を計画する」=>「シンポジウムを10月に開催する」
- ・ P.5（7）WCEEの日本語名を入れる。
- ・ P7（2）2）2018年度決算案の策定=>2019年度決算案の策定

第5号 平成31年度収支予算書（案）（岩本理事）

- ・ 岩本理事より資料38-20に基づいて平成31年度収支予算について説明がなされ、異議なく議決された。
- ・ 論文投稿料収入が増えているのは、特集号の発行に伴うものであり、前回大会よりは少なくなることを踏まえて積んでいる。リース料支出の増は、複合機の会計処理をリース資産の償却処理から通常のリース料の支払い処理に戻したことによるものである。雑支出の増は、消費税変更に伴うソフトウェアの更新のためである。
- ・

第6号 今年度の表彰について

（6-1）功績賞（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料38-21-1,2に基づき、芳村学氏（推薦者：塩原副会長）および大町達夫氏（推薦者：清野副会長）を推薦する旨説明があり、異議なく功績賞を授与することを内定した。

（6-2）功労賞（佐藤理事）

- ・ 佐藤理事より資料38-22に基づき、田中宏司氏（推薦者：塩原副会長）を推薦する旨説明があり、異議なく功労賞を授与することを内定した。

（6-3）名誉会員（福和会長代理報告）

- ・ 福和会長より資料38-23に基づき、渡辺孝英氏、井上範夫氏、笹谷努氏、坂本功氏、高田至郎氏を推薦する旨説明があり、異議なく名誉会員とすることを内定した。

（6-4）論文賞（清野副会長）

- ・ 清野副会長より資料38-24に基づき、「地震観測記録に基づく地盤増幅度の非線形性のモデル化」（池田孝氏・加藤研一氏・石田寛氏）を推薦する旨説明があり、異議なく論文賞を授与することを内定した。

（6-5）論文奨励賞（末富理事）

- ・ 末富理事より資料38-25に基づき、村瀬詩織氏（論文：2016年熊本地震における地震動特性と木造住宅の倒壊率の関係）と成島慶氏（論文：国内に建つ超高層集合住宅の大地震時における最大平均層間変形角の推定と簡易評価）を推薦する旨説明があり、異議なく論文奨励賞を授与することを内定した。

なお、上記受賞内定者、名誉会員内定者に対して、社員総会当日の出欠を含め意思確認を事務局から行うこととした。

懇談事項

- 1) 若手・中堅交流会開催について（福和会長代理報告）
 - ・ 福和会長より資料 38-26 に基づいて交流会の開催計画について説明がなされた。
 - ・ 4/12 に交流会を開催し、同日の理事会で簡単な開催報告を行うこととした。
 - 2) 新理事の候補者について（佐藤理事）
 - ・ 佐藤理事より資料 38-27 に基づいて次期理事会の体制について説明がなされた。
 - ・ 「分野」のカテゴリとして「情報」を設定することとした。
 - 3) 役員候補推薦委員会の委員候補者について（末富理事）
 - ・ 末富理事より資料 38-28 に基づいて 2019 年度役員候補推薦委員会委員の提案について説明がなされ、了承された。
 - ・ 今後、候補者の意思確認を行った上で、理事会に諮ることとする。
 - 4) 選挙管理委員会の 2019 年度委員について（山本理事）
 - ・ 山本理事より資料 38-29 に基づいて 2019 年度選挙管理委員会委員の提案について説明がなされ、了承された。
 - 5) 退会届フォームについて（中村理事）
 - ・ 中村理事より資料 38-30 に基づいて退会届フォームの案について説明がなされ、下記の修正を行うことで了承された。学会ホームページに掲載することとした。
- 以下、修正点
- ・ 所属、連絡先を入れる。
 - ・ 全国大会／シンポジウム等発表⇒大会等発表
 - ・ 論文集・技術報告集等投稿⇒論文集等投稿
 - ・ <退会清算金>に関する記載は、「退会時に会費の滞納などがある場合には退会清算金が必要となります。会費納入後、退会届を受理し退会手続きをいたします。」とする。
- 6) 今後の予定（佐藤理事）
 - ・ 佐藤理事より資料 38-31 に基づいて今後の予定について説明がなされた。
 - ・ 平成 31 年度事業計画および予算について、修正等あれば 3/19 までに総務理事と事務局に連絡をする。
 - ・ 平成 30 年度事業報告、決算について 4/12 よりも前に監事監査を実施する。
 - 7) 大阪大学における研究活動上の特定不正行為に関する調査結果について（福和会長）
 - ・ 福和会長より資料 38-32 に基づいて説明がなされた。資料の論文リストの No.11 に調査結果が「判定留保」となっている地震工学論文集に掲載された論文がある。
 - ・ 今後の対応として学会ホームページに遺憾の意を表するとともに、他学会との連携を念頭に、末富理事に当面の情報整理や対応をお願いし、次回理事会で改めて今後の対応について協議することとした。

次回予定：第 39 回理事会 平成 31 年 4 月 12 日（金）16 時～19 時

以上 この議事録が正確であることを証します。

平31年 3月26日

議長 福和 伸夫

監事 當麻 純一